

あたらしくはいった こどもの本

秋田市立図書館ホームページURL

[https://www.city.akita.lg.jp/](https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html)



[kurashi/shakai-shogai/](https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html)

[1008469/index.html](https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html)

お知らせ

またまた、楽しい本を寄贈していただきました！

「クアドーム ザ・ブ〜ン」などの施設がある秋田市太平山リゾート公園と、「太平山スキー場 オーパス」を管理・運営する太平山観光開発株式会社から、「ゆきのもりのおくりもの」「はたらくくるまたちのはたけしごと」など児童書を14冊寄贈していただきました。夏に寄贈していただいた本も大変好評です。貸出し中で棚に本がない時は予約もできますので、職員におたずねください。

今月のテーマ展示

- 絵本 『十二支（へび）』
- 読み物・ノンフィクション



『図書館のお仕事たいけん』に参加した小学生のおすすめ本

『もふもふ・あったかい』

※1階児童コーナーでご覧ください。

えほん

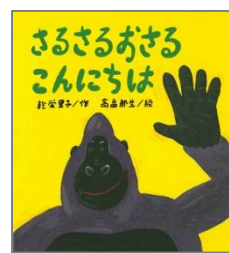


ねんね ねんね おやすみね

高橋潤子／文 北谷しげひさ／絵
福音館書店

(Eキ) ※0歳から

ねむーいねむいクレヨンさんは箱にならんでねんね。こねこちゃんももこもこ毛布で気持ちよさそうにねんね。くっくたちは右と左ぴたっとくっついて、鳥の赤ちゃんもお月さまも、ねむくなったらふわあ〜と大きいあくびをして、ねんね ねんね おやすみね。



さるさる おさる こんにちは

乾栄里子／作 高畠那生／絵
金の星社

(Eタ) ※3歳から

ゴリラ、アイアイ、ライオンタマリン、クロザル、ニホンザル、いろんなおさるが大集合！「こんにちは」のあいさつで仲良くなったら、みんなでバナナを分けっこ「はいどうぞ」「おいしいね」。最後にヒトもやって来て、さあ、みんなで何して遊ぼうか！



やさいのがっこう

なすびせんせいのおはなし
なかやみわ／作

白泉社

(Eナ) ※3歳から

やさいの子もたちが通う学校では、なすび先生がみんなを待っています。おいしいやさいになるために大切なのは「光」と「土」と「水」と「温度」。みんな楽しく学びます。やさいが簡単においしく食べられる「なすのレンチン煮びたし風」レシピ付き。



おはよう おとなりさん

ダヴィデ・カリ／文 マリア・テク／絵
橋本あゆみ／訳 化学同人

(Eデ) ※4歳から

オムレツを作りたいネズミは、卵がないのでおとなりのクロウタドリに聞いてみます。「小麦粉ならあるよ」と答えたので、卵はおとなりのヤマネに聞いてみることに。卵を求め次々とおとなりへ訪ねていき、いろんな食材が集まりました。みんなが持ち寄ったものでできたのは？

低学年向き



ねずみのパンや
おいしいはなしにご用心
上野与志／作
藤嶋えみこ／絵
岩崎書店
(91ウ)

小さな町の外れに「ねずみのパンや」がありました。今日も焼きたてのパンを買うお客さんで、行列ができています。ある日、お店にオオカミとキツネがやって来ました。二人は、世界中のオシャレなお店が集まる町でお店を開かないか、と夢のような話でねずみを誘います。彼らは一体何者なのでしょうかな？



**給食にでてくる
魚と肉の切り身図鑑**
こどもくらぶ／編
あすなる書房
(66)

この図鑑では、スーパーマーケットなどで見かける切り身の写真と、元の姿の写真と一緒に見ることができます。給食に出てくる魚と肉をテーマに、切り身や全体の姿の特徴や生態、どんな料理にむいているかなど紹介されています。もも豚を使った秋田県の給食も載っているけど、食べたことはあるかな。

中学年向き



いかだネコG氏 12のぼうけん
山下明生／作 高畠那生／絵
あかね書房
(91ヤ)

海の上の養しょく場で働いているのは、若き社長とゆいいつの社員 G 氏。この G 氏というのは、なんとネコなのです！1日じゅう魚のにおいがして、ネコにとってこんなにおいしい職場はありません。初めてのタイの養しょくで人もネコも大忙しだけど、無事に出荷することはできるのでしょうか。



世界の納豆をめぐる探検
高野秀行／文・写真 スケラッコ／絵
福音館書店
(38)

日本ではおなじみの納豆ですが、世界のいろいろな場所でも食べられています。例えば、納豆汁のことをおとなりかんこく韓国ではチョングッチャンと言ひ、野菜やとうふと一緒に煮こんで食べるそうです。人間の体に大切なタンパク質たっぷりの納豆で栄養をとって、寒い冬を元気にすごそう！

高学年以上



だるまさんがころんで
林けんじろう／作
岩崎書店
(91ハ)

落ち着き無くじっとしているのが苦手なカン太。そのためサッカーをやっても野球をやっても他のメンバーとうまくいきません。そんな時、カン太はいとこのユーキから全国だるまさんがころんだ選手権大会（通称「だるころ」）に誘われます。はたしてカン太は鬼の前で動かずにいられるのでしょうか？



**自分らしく、あなたらしく
きょうだい児からのメッセージ**
高橋うらら／著
さ・え・ら書房
(36)

「きょうだい児」とは、病気や障害のある兄弟姉妹もつ子どもたちを指します。彼らはどんな思いや悩みをかかえながら生きる道を見だしてきたのでしょうか。自身も元きょうだい児である著者が、難病の妹とともに生きる高校生の中山穂乃果さんをはじめ2人の元きょうだい児への取材をもとに、その暮らしや思いを紹介します。